

## 目のかゆみ

## 患者様情報

## 来院されるまでの症状

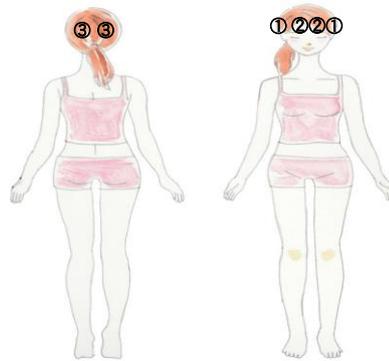
- ・2010年から定期的に来院されている患者様です。
- ・現在は腰痛や坐骨神経痛の治療で週に1度来院されています。
- ・2023年3月に今まで感じたことのない目のかゆみがある、と相談を受け、治療を開始しました。

患者様	50代	女性
初診	2010年10月	
既往症	腰痛、坐骨神経痛	
他の症状	花粉症	

## 四診と経過

## ■ 診療（診断と施術）

- ・2023年春の花粉や黄砂が例年よりも多く飛んでいた為、目のかゆみが発症していると診立てました。
- ・【かゆみ】は炎症反応として診る為、瀉的のお灸という少し熱めのお灸をまぶたの上に行いました。
- ・また、目の疾患に効果的な「太陽」「横竹」に浅めの鍼を行いました。
- ・後頭部が硬く張っていたので、「上天柱」に少し深めの鍼を行い緩めました。



## ■ 初診後の経過

- ・翌週来院された際にかゆみがほとんど消えたとの報告を受けました。
- ・さらにその翌週はかゆみがなくなったので、通常の治療に戻りました。

## 使用した主要なツボ

- ①太陽（タイヨウ） ②横竹（サンチク）  
③上天柱（カミテンチュウ）

## ■ ひとこと添えさせていただきます

基本的にはお灸を行う際は【補的のお灸】と言い、元気のない「虚している」ツボをほんのり温めますが、今回のケースのように「かゆい」「痛い」などの炎症反応が診られるときは、少し熱めのお灸を行い、炎症反応の熱を飛ばす【瀉的のお灸】を行う方が効果的だと考えています。また、炎症反応が診られるときは早期に治療を行うと今回のように素早い効果が得られますので、気になる症状がある方はお早めにご相談ください。